



2026年5月15日

各 位

会 社 名 三光産業株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 石井 正和
(コード番号 7922)
問 合 せ 先 責 任 者 執行役員 木田 大介
管理統括本部長
(電話番号 03-3403-8134)

営業外収益、特別損失の計上及び連結業績予想と実績値との差異並び に個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2026年3月期において営業外収益及び特別損失を計上いたしましたので、お知らせいたします。
また、2026年2月3日に公表いたしました連結業績予想と実績値並びに2026年3月期の個別業績予想と実績値との間に差異が生じたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 営業外収益（連結・個別）の計上について

外国為替相場の変動に伴い、為替差益84百万円を計上いたしました。

これは主として、当社および連結子会社が有する外貨建て資産および負債を期末換算レートで評価替したことにより発生したものであります。

2. 特別損失（連結・個別）の計上について

(1) 投資有価証券評価損（連結・個別）

当社が保有する投資有価証券（上場株式1銘柄）につきまして、取得価額に比べて時価が著しく下落したため投資有価証券評価損32百万円を計上することといたしました。

(2) 公開買付け関連費用（連結・個別）

当社は、株式会社バロンによる当社株式に対する公開買付に関連して、アドバイザリー費用、弁護士費用等の諸費用40百万円を計上することといたしました。

本公開買付に関しましては、2026年2月3日公表の「MBOの実施及び応募の推奨に関するお知らせ」をご参照ください。

(3) 関係会社貸倒引当金繰入額（個別）

当社の連結子会社であるアクシストラス社は、現状の事業状況を踏まえ、同社への関係会社貸付金に対して、貸倒引当金繰入額34百万円を計上することといたしました。

また、連結子会社であるサンコウサンギョウ（バンコク）は現状の事業を踏まえ、同社への関係会社貸付金に対して、貸倒引当金繰入額40百万円を計上することといたしました。

なお、関係会社貸倒引当金繰入額につきましては、連結決算において消去されるため、連結業績への影響はございません。

3. 2026年3月期 連結業績予想数値と実績値との差異（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 9,921	百万円 195	百万円 225	百万円 204	円 銭 26.40
実績値（B）	10,328	217	316	114	14.76
増減額（B－A）	407	22	91	△89	
増減率（%）	4.1	11.3	40.7	△44.0	
（ご参考）前期実績 （2025年3月期）	9,666	82	126	86	11.16

4. 差異の理由

売上高および利益面につきましては、個別業績の影響のほか、上記1の要因により当初計画を上回る結果となりました。

親会社に帰属する当期純利益につきましては、上記2の要因により、前回発表を下回る結果となりました。

5. 2026年3月期 通期個別予想数値と実績値との差異（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A） （2025年3月期）	百万円 7,614	百万円 167	百万円 188	百万円 185	円 銭 24.00
実績値（B） （2026年3月期）	8,221	240	345	85	11.05
増減額（B－A）	607	73	157	△99	
増減率（%）	8.0	44.1	83.6	△53.8	
（ご参考）前期実績 （2025年3月期）	7,555	55	91	△230	△29.87

6. 差異の理由

国内事業における受注量が伸長に加え、工場の統廃合による生産効率の改善並びに費用削減の効果により、売上高、営業利益、経常利益は、いずれも前回発表を上回る結果となりました。

以 上